

# 岐阜市地域福祉活動計画のあらまし

## 地域福祉活動計画とは

住民がつながり助け合える本来の地域の機能を再生していくためには、住民の中から自主的、自発的に生まれた新しい地域づくりの思いを具体化し、計画的に進めていけるような行動指針づくりが必要です。

地域福祉活動計画は、社協が中心となり多くの住民代表やボランティア、福祉団体の方の参加を得て、住民の行動指針として地域再生の礎となることを願って策定された民間による自主的な計画です。

## 計画の期間

この計画の期間は、2010（平成 22）年度から、2014（平成 26）年度までの5年間です。

2010  
（平成22）

2012  
（平成24）

2014  
（平成26）

## 計画の推進

「第2次岐阜市地域福祉活動計画」を推進していくために、「岐阜市地域福祉活動計画推進委員会」を設置します。この委員会では、事業の実施状況や成果・課題について協議し、地域福祉活動計画の進行管理をしていきます。

本計画を市民とともに推進することによって、安心と活力がうまれるしあわせのまちづくりを目指していきます。

## 第2次 岐阜市地域福祉活動計画

～手をつなごう 安心と活力がうまれる しあわせのまちづくり～

岐阜市地域福祉活動計画推進委員会  
社会福祉法人 岐阜市社会福祉協議会

〒500-8309

岐阜市都通2丁目2番地 岐阜市民福祉活動センター内

TEL 255-5511 FAX 255-5512

# 手をつなごう 安心と活力がうまれる しあわせのまちづくり

第2次 岐阜市地域福祉活動計画

概要版



平成 22 年 3 月

岐阜市地域福祉活動計画推進委員会  
社会福祉法人 岐阜市社会福祉協議会



# だれもが安心して暮らせる地域を みんなでつくりましょう

少子高齢化や核家族化、さらに情報化もいっそう進み、地域の様子も大きく変わってきました。そのような地域のなかで、私たちが安心して暮らしていくためには、何が必要でしょうか。一人ひとりのニーズにあった公的なサービスが気軽に利用できることはもちろん必要ですが、私たちはそれだけで満足した生活ができるでしょうか。地域の人々のふれあいや、ちょっとした心づかい、おたがいの助け合い。そんなあたたかいコミュニティがなければ、こころ豊かな暮らしはおくれないのではないのでしょうか。そのためにみんなが自分でできることを考え、ひとつずつ、少しずつやっていくことからこの計画は始まります。

## 基本理念 手をつなごう 安心と活力がうまれる しあわせのまちづくり

この地域福祉活動計画は、すべての人が誕生してからその一生を終えるまで、個人として尊重され、優しさや温もりにあふれた人々がつながった地域社会を創造することを目指し、地域福祉活動を推進します。

## 基本目標 6つの基本目標を掲げて、事業・活動の推進を図ります。

### 1 ふれあいの拠点づくりと近隣助け合い活動の推進

すべての住民が地域の福祉活動に関心を持ち、安心して暮らしていける地域づくりのため、ふれあいの拠点づくりと近隣助け合い活動を推進します。

### 2 安心して住み続けられるための生活支援システムの確立

私たちが地域でその人らしく、安心して住み続けられるように必要な福祉サービスをみんなで創り出し、生活支援システムの確立を推進します。

### 3 ボランティア・NPOなどの地域福祉活動者の育成

やさしさや温もりにあふれた人々がつながった地域社会を実現するために、市民のボランティア活動・NPO活動への参加を促進します。

### 4 福祉・保健・医療・教育・市民活動等のネットワークづくり

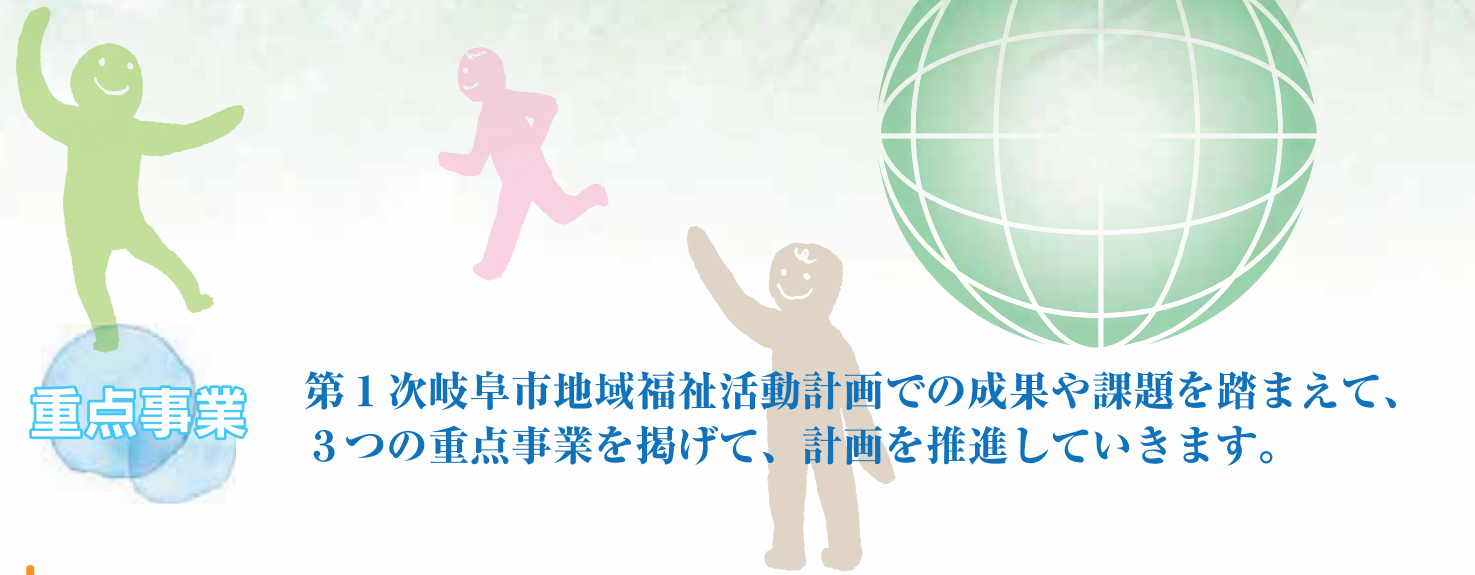
地域福祉活動や協働を推進するため、社協のコーディネート機能を活かしたネットワークづくりを推進します。

### 5 地域福祉活動財源の確保

市社協をはじめ、ボランティア活動やNPO活動・市民活動など地域福祉活動促進のための財源確保を推進します。

### 6 社会福祉協議会の充実

地域福祉活動推進のため、社協の組織・体制の充実を推進します。



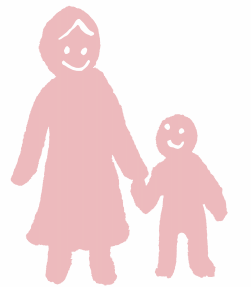
## 重点事業 第1次岐阜市地域福祉活動計画での成果や課題を踏まえて、3つの重点事業を掲げて、計画を推進していきます。

### 1 福祉委員の活動を検討します

地域の実情に応じた「福祉委員の活動」を検討します。福祉委員を設置することにより、民生委員・児童委員等と連携し、地域の福祉問題の発見、福祉情報の伝達を促進し、安心して住みよいまちづくりを目指します。

【例えば・・・】

- ・福祉委員活動事例集の作成
- ・福祉委員活動について協議する研修会の開催
- ・生活・介護支援サポーター養成講座の開催 など



### 2 災害体験講習会を開催していきます

災害に備えての実体験により、地域で生き続けられる知恵づくりを支援します。

【例えば・・・】

- ・防災ワークショップの開催
- ・個人情報への対応についての協議 など



### 3 地域活動拠点の整備を進めていきます

関係機関・団体との協働による地域での支え合い活動の「拠点」づくりをしていきます。

【例えば・・・】

モデル地区を指定し、県及び市の助成事業等を活用しながら、見守りネットワーク活動や支え合いマップ作り、災害時要援護者支援対策等の住民による支え合い活動を推進します。

